

2019/20シーズン スキー用具に係る国内運用ルールについて（2枚中の1）

SAJ競技本部 ルール・公認施設小委員会 2019年8月1日

●SAJ公認レースにおける年齢区分

生年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
学年	大4早 大3	大3早 大2	大2早 大1	大1早 高3	高3早 高2	高2早 高1	高1早 中3	中3早 中2	中2早 中1	中1早 小6	小6早 小5	小5早
FIS区分	FIS	U21 (FIS)			U18 (FIS)		U16 (Youth)		U14 (Youth)			
SAJ区分	シニア						K2			K1		
国体区分	成年A組				少年組							

* SAJ公認大会における競技用品ルールならびに競技ルールは、K2はU16ルールを適用する。ただしSAJユース競技会開催要領を優先する。

* 中3早生まれ、中3、高1早生まれの各競技者は、SAJ-B級大会ならびに、国体少年組に出場できる。ただしシニアのマテリアルルールを遵守すること。

* 高1早生まれの競技者は、JOCジュニアオリンピックカップK2、霰石SG（中学生の部）に出場できる。ただし全国中学には出場できない。

●スキー用具適用一覧（抜粋）

種 目	DH		SG		GS		SL	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
1.2.1.2.2 ビンディングより前方部分の 最大スキー幅	シニア	95mm以下	95mm以下	95mm以下	95mm以下	103mm以下	103mm以下	-
	ユース	-	-	-	-	-	-	-
1.2.1.2.1 ビンディング下部分の もっとも細い部分の幅	シニア	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	63mm以上
	ユース	-	-	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	-

スキー高	スキー板+プレート+ビンディング	50mm以下 全種目/全カテゴリ/男女共通
------	------------------	-----------------------

ブーツ高	すべてのハードおよびソフトパーツを含む ヒールの底部からスキーブーツソールまでの間隔	43mm以下 全種目/全カテゴリ/男女共通
------	---	-----------------------

ヘルメット	全てのFIS及びSAJ公認大会では、新規格対応表示（FISステッカー[RH2013]）が明示されているヘルメットの着用を義務とする。 新規格ヘルメットルールはDH、SG、GS競技に適用される。 公式用品ルール6.2.4によりヘルメットにはメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。 SLでは、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077またはASTM2040認証が必須である。（SAJレースにおいては推奨） ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。	
-------	--	--

レーシングスーツ	SLを除くすべてのFISレースで使用されるレーシングスーツは、FIS規定の空気透過率基準をクリアしなければならない。 オリンピック、世界選手権、ワールドカップ（Level0）、コンチネンタルカップ、ユニバーシアード、ジュニア世界選手権（Level1）においては、レーシングスーツとしてFIS規定を満たした証明としてラベルがなければならない。Level0においてはラベルがないレーシングスーツでの滑走は認められない。Level1の大会においては2019/20シーズン終了まで移行措置としてラベルとプロンプの両方を有効とする。 ※DH用レーシングスーツは、プロテクター（パット）をレーシングスーツと一体にすることはできない。	
----------	--	--

*原文との相違が見られる場合は、原文を優先する。

2019/20シーズン スキー用具に係る国内運用ルールについて（2枚中の2）

SAJ競技本部 ルール・公認施設小委員会 2019年8月1日

種 目		D H				S G				G S				S L	
		女子		男子		女子		男子		女子		男子		女子	男子
カテゴリー／大会		スキー長 (cm) 及びラディウス (m) *表記はどれも最小値													
		スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス
C O C	コチネタルカップ ^o	210	50	218	50	205	40	210	45	188	30	193	30	155	165
F I S / N C	FISレース 全日本スキー選手権	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
S A J - A 級	インカレ 学生チャンピオン	-	-	-	-	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165
	インターハイ・高校選抜 (高1早生まれ含む)	-	-	-	-	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
	国民体育大会 (中学3年, 高1早生まれ含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	183	30	188	30	-	-
S A J - B 級 (ユース競技会以外)	B級大会 (中学3年, 高1早生まれ含む)	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
○SAJ-A級ユース競技会 ・全国中学 ・JOCジュニアオリンピックカップ ^o ・全日本ジュニア選手権SG 中学生の部 ・全日本選抜ジュニア選手権SG 中学生の部	K2 (U16) 高校1年早生まれ 中学1年～3年	-	-	-	-	175	27	175	27	188以下	17	188以下	17	130	130
						183以上 推奨*2	30以上 推奨*2	183以上 推奨*2	30以上 推奨*2						
○SAJ-B級ユース競技会	K1 (U14) 小学5年～6年	-	-	-	-	スキー長・ラディウス共に 体格, 体力, 技能に適応したスキー				130	14	130	14	130	130
										188以下 推奨*2	17以上 推奨*2	188以下 推奨*2	17以上 推奨*2		

*1: U18 の1年目はSLにおいて、-10cmの許容差を認める。

*2: SAJカテゴリーのみ。国際大会ではFISに準ずる。

*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

*JOCジュニアオリンピックカップK1カテゴリーは上記のスキーを利用すること。

*原文との相違が見られる場合は、原文を優先する。